



西陵中学校校長室だより

第10号 R7.1.8

黎明



～ 題字は、校歌（玄関掲額）より ～

新学期が始まりました！

新年あけましておめでとうございます。あっという間の15日間でしたが、充実した冬休みは過ごせたでしょうか。さて、本日からいよいよ3学期がスタートしました。3学期は学年の締めくくりの期間であり、新たなステップへの準備期間でもあります。それぞれの目標を振り返り、次の目標へ向けて取り組む大切な時期です。全員が充実した3学期を過ごせるように、職員一同、全力で生徒の皆さんをサポートしていきたいと思えます。



3学期の過ごし方

3学期は1年間を締めくくるとともに、新しい学年やそれぞれの進路に向けて準備を進める重要な時期です。それぞれの学年に応じた目標を持ちながら、充実した日々を過ごしましょう。以下に、3学期を意義深く過ごすためのポイントを挙げてみました。

1. 1年間の振り返りを大切に

3学期は、これまでの努力や取り組みを振り返る良い機会です。学習面や生活面で成長したことをしっかりと確認し、自信につなげましょう。また、課題が残っている場合は、解決に向けて計画を立て、次の学年やステージに活かしてくださいね。



2. 目標を持って取り組む

卒業や進級に向けて、自分の目標を再確認しましょう。特に3年生は、進路実現に向けて最後まで努力を続けることが大切です。1・2年生も、次の学年に向けて学習の基礎を固める時期です。どの学年でも、「次の自分」を描きながら行動することで、大きな成長につながりますよ。

3. 感謝の心を持って

3学期は、支えてくれた家族や友人、先生達への感謝を言葉や行動で表す時期でもあります。

卒業式や修了式といった節目の行事を通して、周囲への感謝の気持ちを改めて感じてほしいと思います。支えてくれる人がいるからこそ、今の自分があることを忘れないでくださいね。



短い3学期ですが、毎日を大切に過ごすことで今年度を素晴らしい形で締めくくることができます。全員で次の一歩に向けた準備を進め、充実した日々を送っていきましょうね。

避難訓練を実施しました

本日、事前予告なしの避難訓練を実施しました。今回は、地震発生を想定した訓練として、授業中に突然の緊急地震速報が鳴る形でスタートしました。生徒たちは一瞬驚いた様子を見せましたが、教職員の指示に従いながら冷静に行動し、安全に避難することができました。

特に今回は、緊急時の初動対応を重視し、机の下に身を隠す姿勢の確認や、避難経路の適切な利用に焦点を当てました。避難完了までの時間や集合後の整列状況からも、これまでの訓練の成果が表れていました。

【能登半島の地震に学ぶ】

昨年、能登半島で発生した地震では、多くの地域で建物の損壊やライフラインの被害が報告されました。中には、避難所での生活を余儀なくされた方々もいらっしゃいました。このような出来事は、私たちに日頃からの備えの重要性を改めて教えてくれます。

本校では、避難訓練を通じて「自分の命を守る行動」を身につけるとともに、家族や地域との連携について考える機会を大切にしています。災害はいつどこで発生するかわかりません。訓練を日頃の意識や行動につなげられるよう、今後も地域の方々にもご協力をいただきながら、さまざまな取り組みを行っていきたいと考えています。



【ご家庭での防災対策を】

今回の避難訓練を機に、生徒の皆さんはぜひ、おうちの方と防災について話し合ってみてください。例えば、次のような内容を確認することも必要ではないかと思います。



- 地震や火災が発生した際の避難場所
- 非常持ち出し袋の準備と中身の確認
- 家族全員が連絡を取り合う方法

繰り返しますが、地震はいつ何時起なんどきこるかわかりません。休みの日であろうが夜中であろうが、災害は私たちの生活リズムには合わせてくれないのです。日頃からの準備を大切にいきましょう。

インフルエンザが流行しています

年末から各地でインフルエンザが流行していましたが、年が替わってもその勢いは衰えを見せていません。寒さが一段と厳しくなるこの季節は、風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルスなど、様々な感染症が流行しやすくなります。本校では、引き続き教室の換気や手指消毒の徹底、適切な距離の確保などを行い、感染症対策に努めてまいります。ご家庭と連携しながら、生徒たちが安全・安心に学校生活を送れる環境を整えていきたいと考えています。皆さまのご理解とご協力を

